

平成29年9月15日

群馬大学教育学部附属中学校
保護者様

群馬大学教育学部附属中学校
校長 益田 裕充
(公印省略)

ミサイル発射に伴うJアラート発令時における本校の対応について

日頃より、生徒の安全に対するご理解、ご協力に感謝申し上げます。また、本日の登校について、各ご家庭で適切に対応いただきありがとうございました。

さて、昨今のミサイル発射により、至急の避難を要する事態が今後も予想されます。ミサイルは短時間で飛来し落下地点の予測も困難なため、Jアラート発令の際には、速やかに避難することが重要となっております。

また、避難後に待機している場合には、その後の対応について、保護者の皆様に連絡する必要があります。

そこで本校では、場合に応じた避難、通常授業や生活への復帰、登校等の連絡について、下記のとおり対応することといたしますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

記

1 Jアラート発令時の避難について

Jアラートによる「ミサイル発射」の発令があった場合は、至急避難し、安全が確認されるまで、避難場所ですのまま待機することとする。(参考) 国民保護ポータルサイト <http://www.kokuminhogo.go.jp/>

(1) 登校前に自宅にいる場合

①自宅の安全な場所に待機して、身の安全を確保する。

(2) 登下校中

①近くの建物や地下に避難する。

・子ども安全協力の家、公民館等の公共施設などへ向かう。

②近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。

※一時的な避難後は、原則登校中は学校に、下校中は自宅に向かう。

(3) 学校にいる場合

①できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ避難する。

②屋外にいる場合には、直ちに屋内に移動し、安全な場所に避難する。

2 通常授業への復帰、登校等の連絡について

「はなまる連絡帳」により、各家庭に連絡をいたします。

3 その他

○登下校中に落下物らしき物を発見した場合には、決して近寄らず、警察・消防に連絡するようお子さんに話してください。

○登下校中に生徒が素早く避難できるよう、通学路上で避難できそうな建物などをお子さんと確認しておいてください。

※裏面も参照ください。